



東日本研修センター 2021年度 第1四半期のトピックス

研修部

今回は東日本研修センターの第1四半期の研修実施状況と2022年度の協会研修移管に向けた取組みについてご紹介します。昨年度の協会計画研修は新型コロナ禍のため7月からの開始となりましたが、今年度は4月から研修を開始し、第1四半期を無事終了しました。研修実施にあたっては、今年度もリモート研修の活用や集合研修においては教室を分散した並行授業による密集の回避等、新型コロナ感染防止対策を継続しています。

(1) 第1四半期の研修実施状況

第1四半期は計画した16科班、27コースの全研修を実施し、受講者数は計画773名に対して695名の受講、受講率90%の状況です。

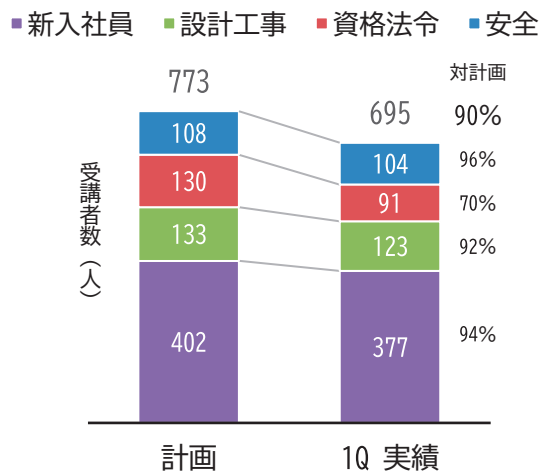


図1 研修分類別受講状況 (第1四半期・東日本研修センター)

研修分類別の受講率は、新入社員向け研修94%、設計工事92%、資格取得70%、安全96%であり、電気工事士受験対策科(技能コース)や低圧電気取扱業務特別教育科といった集合形式で行う資格取得系の研修が、やや低調であったものの、他の研修はほぼ計画どおり受講していただきました(図1・2)。

第1四半期は新入社員向けの基礎研修を集中して開催する時期であり、年間計画の11コースのうち9コースを実施しています。コース別では線路科3コース、土木科2コース、所内科3コース、電力科1コースを実施し、377名に受講していただきました。

今年度の基礎研修は所内科を除き、すべて集合研修です。基礎研修の受講者の多くは学校卒業直後の方のため、学生最終年は新型コロナ禍による対面型授業の回避・制限等があったかと思います。今回の基礎研修でリアルな実習を体感することで対面型の良さを実感することができたのではないのでしょうか。

昭和30年代から協会研修として開始した歴史ある基礎研修は、2022年度以降各社にて実施していただくこととなるため、協会での実施は今年度が最後となります。協会計画の最後の基礎研修受講者の皆様が大きく成長されていくことと、各社移管後もさらに有効な基礎研修を企画し、技術者育成につなげていくことを期待します(写真1・2)。

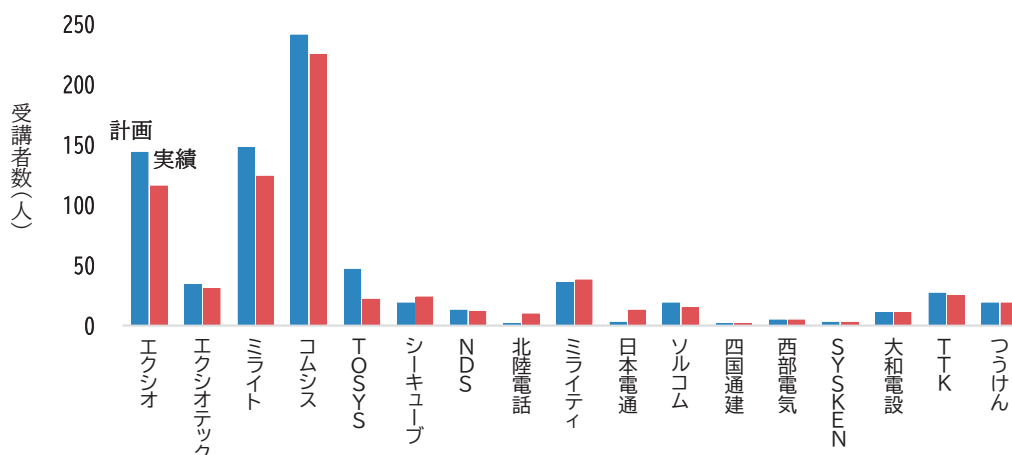


図2 会社別受講状況 (第1四半期・東日本研修センター)

(2) 2022年度研修移管に向けた取組みについて

i. 研修移管説明会の実施

研修移管後の各社での円滑な研修開始に向けて、移管研修に関する説明会を実施しました。説明会は研修の目的から時限ごとの研修ポイント、時間配分を明示した研修レッスンプラン、および使用教材・必要工具等の説明を研修担任の協会職員から行いました。

第1四半期は基礎研修の5コース、および安全パトロール研修科の説明会を集合・リモート形式で開催し、100名超の方に参加していただきました。第2四半期以降の説明会は、アクセス系・基盤系の9コースについて、来年の2月にかけて開催していきます。また、実際の研修の聴講も可能であり、多くの方に参加いただいておりますのでご活用ください。

ii. 研修講義動画の撮影

移管研修の講師育成手段の1つとするため、講義模様を撮影した動画の提供要望を会員会社様からいただきました。このため今年度協会で実施する会社移管研修で会社講師と協会講師で実施する研修の中から、提供要望が



写真1 第1回基礎研修土木科 管路掘削・管布設実習 (2021.5.12~5.28)

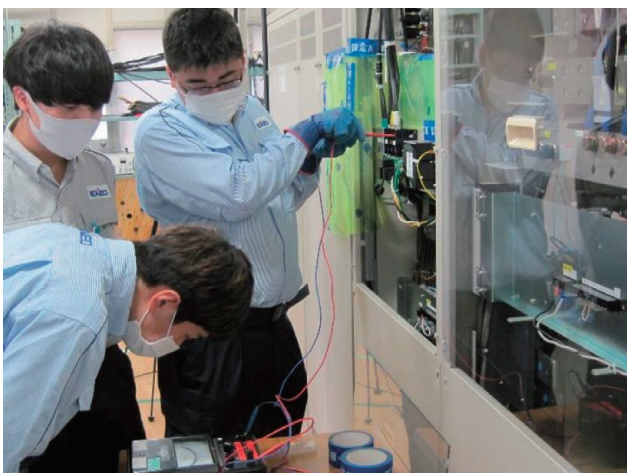


写真2 第2回基礎研修電力科 電圧測定実習 (2021.7.8~7.14)

ある講義の撮影を進めています。

講義の撮影はZoomの録画機能を利用し、撮影した動画はクラウド上へ保存します。撮影は会社講師・受講者の著作権・肖像権の保護のため、撮影・利用に関する同意をいただいています。撮影対象コースの講師・受講者の方は講義動画作成へのご理解とご協力をお願いします。

講義動画の提供は今年度の下期から開始し、2022年度末までとする予定です。各社人材開発ラインから講義動画の利用を申請していただき、研修センタ承諾後にストリーミングで動画の視聴が可能となります(表1)。

表1 講義動画作成予定の研修(東日本研修センタ・16コース)

コース名	研修分類	研修形態
基礎研修線路科	新入社員	集合
基礎研修土木科	新入社員	集合
基礎研修所内科	新入社員	リモート
基礎研修電力科	新入社員	集合
基礎研修ユーザ宅内科	設計工事	集合
光アクセスシステム設計科	設計工事	リモート
メタリックケーブル接続科	設計工事	集合
架空線路建設科	設計工事	集合
特殊設計・薬液注入工法科	設計工事	リモート
仮設構造物設計科	設計工事	リモート
土木施工管理科	設計工事	リモート
主任技術者等研修科(新任所外)	設計工事	リモート
光ファイバケーブル<地下>保守研修科(指導者)	保守	集合
メタリックケーブル<地下>保守研修科(指導者)	保守	集合
安全パトロール研修科(線路)	安全	リモート
危険体感安全研修科(所外)	安全	集合

(3) 東日本研修センタ施設の利用について

東日本研修センタでは教室・実習室、および設備について、利用を希望される会社に貸出しを行っています。

第1四半期は、ネットワーク系の新入社員向けの研修に電力実習棟、会議室等を利用していただきました。第2四半期以降も貸出対象施設の利用、および施設の事前視察の要望があれば対応いたしますので、東日本研修センタ企画部門まで連絡願います。

また、2022年度の各会社計画研修にも施設の活用を検討願います。

2022年度の利用計画は、今年10月に各JVの利用希望の有無・時期を調査し、年間の協会研修計画と調整後、来年1月にいったん確定させる予定です(表2、写真3・4)。

(4) 今後の予定

2022年度の協会研修計画について10月の全国人材育

成会議にて提案し、併せて研修受講ニーズおよび東日本研修センタ施設の利用希望を調査する予定です。

表2 2021年度貸出利用可能施設一覧

場所	用途区分	室番号	収容人数	貸出単位	記事
本館1F	実習室	101	20名	1日	AC実習室
	実習室	102	20名	1日	AC実習室
本館2F	教室	201	20名	1日	NW実習室
	実習室	202	20名	1日	NW実習室
	実習室	203	20名	1日	AC実習室
	会議室	第二会議室	40名	1日	—
本館3F	教室	301	36名	1日	AC教室
	教室	302	36名	1日	AC教室
	教室	303	36名	1日	AC教室
	教室	304	22名	1日	NW教室
	IT道場	306,307	18名	1日	AC教室
	IT教室	308	—	1日	NW教室
	会議室	第三会議室	30名	1日	—
線路土木実習棟	実習室	—	—	1日	—
IP宅内実習棟	実習室	—	18名	1日	—
体験模擬屋根	実習室	—	20名	1日	—
電力実習棟1F	実習室	—	15名	1日	—
電力実習棟2F	実習室	—	15名	1日	—
	教室	—	28名	1日	—
設備	傾斜地	—	—	1個	教室と併せて貸出し
	高所作業車	—	—	1台	教室と併せて貸出し

【2021年度利用料金】 教室・実習室・会議室とも1室1日当たり 15,400円（税込）



写真3 貸出利用可能設備例 電力実習棟1F（分散給電装置）



写真4 貸出利用可能設備例 電力実習棟1F（中間電流供給装置）



2021年夏 東日本研修センタの朝礼（2021.7基礎研修）